

後 期

国語

(50 分 100 点)

< 注意事項 >

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題用紙は開かないようにしてください。
解答用紙は別になっています。
- ② 問題は 【一】 ～ 【三】 まで 3 題あります。
- ③ 試験時間は 50 分です。
- ④ 解答用紙には、以下の例にならって受験番号、中学校名、氏名を必ず記入してください。

受験番号: 1038 氏名: 興南 太郎 出身中学校: ○○○○中学校 場合の記入例

のところへ記入してください。

得点 (記入しないこと)	令和○年度 ○○入試 ○○解答用紙
氏名	興南 太郎

(記入例)

良い例	●
悪い例	○

出身中学校

○○○○ 中学校

番号

1
0
3
8

記入しない

左から順に 0～9 がならんでいます

- ⑤ 解答は解答用紙の所定のところに記入してください。
- ⑥ 解答は楷書で丁寧に記入してください。
- ⑦ 抜き出し問題にルビがふってある場合、ルビは抜き出さないでください。
- ⑧ 試験終了後、問題用紙は持ち帰ってください。

【一】次の文章を読み、後の各問いに答えよ。答えは解答用紙に楷書で丁寧に記入せよ。なお、指示された表記方法以外で解答した場合は採点されないため注意せよ。

*₁ コスパ（タイプ）重視の人たちは、とにかく無駄撃ちを嫌う。最小の労力で最大のリターンを得ることに無上の喜びを感じる。
脚本家の佐藤大氏は、「手っ取り早くオタクになりたい」若者について、こんな感想を抱いた。

「オタクというアビリティだけが欲しい、というのは、なるほどと思います。スマホゲームで言うと、ガチャで最強のアビリティを手に入れてチート化する、（中略）。異世界転生したらオタクでした、プレイヤーのアビリティは最強です、みたいな。そのためには、10秒飛ばしも早送りも辞さない」と

「アビリティ」とはキャラクターの能力、「ガチャ」とは攻略に有利なアイテムがランダムで提供される抽選システムのこと。「チート」は既出だが、要するに い、ズルのことだ。

実際、タイプ重視の人はチート（的なもの）が大好きだ。「これさえやっておけば副業で儲かる」情報商材、「これさえ読んでおけばOK」のビジネス書や啓発書のリスト。最小の労力で最大のリターンを得られる、楽な方法。効率主義の行き着く先は、チートにほかならない。

もちろん、ビジネスに効率を求めるのは大事だ。そこには「収入を上げたい」「出世したい」「いい生活をしたい」といった、切実な目的がある。労働時間×時給で完全に天井が決まっている収入体系に嫌気が差した結果、一発逆転チートに希望を見出すのもわからなくはない。

ただ、それを趣味にまで求めるのか。

オタクと言わずとも、何かの作品に心酔すれば、その監督や脚本家や出演者の過去作をつぶさにチェックしたくなる。その監督と作家性が似ている別の監督の作品にも手を伸ばす。アニメであれば、キャラクターデザインやスタジオつながりで、観たい作品がど

んどん出てくる。どどん堀り進む。

「ろ」、タイプを重視する彼らの多くに、そんな発想はない。当然だ。観るべき作品リストを消化した以上、目的は達成できたのだから。

「彼らとしては、それでオタクというスペックをカク^aトクしたので、もうそれ以上掘る必要がない。『個性』はゲットできた、自己紹介欄に書くネタもできたので」（森永氏）

先のビジネス書や啓発書を例にとれば、普段から本を読まない人ほど、「この1冊で、この本質を言い切った系の本」が大好きだ。「これさえ観ておけばOK」のリストを求めるタイプ。重視の人たちと似ている。

この種の人たちは「友人に共感しなければ」と焦り、個性のための趣味が欲しくてオタクに憧れるが、無駄は排したい。その結果、チートを求める。これらが行為として現れたのが、倍速視聴であり、10秒飛ばしであり、^{*3}ファスト動画の存在であり、「観るべきリストを教えてくれ」という要望だ。

*

彼らを「けしからん」と説教したり、「つまらない奴らだ」と憐^{あわ}れんだりするのは簡単だが、そう説教したくなる年長世代が若かりし頃には、キャリア教育の庄もSNSもなかった。

もうひとつ同情すべき点がある。今の大学生には時間とお金がない。ヒアリングの途上で、こんな訴えも届いた。

「私たちは親世代が大学生だった時に比べて、学校が出席にとでも厳しくなりました。金銭的な問題でアルバイトに時間を割く子も増えましたし、卒業後の奨学金の返済を考えて、早い段階でインターンやボランティアなど就職活動に時間を割く子も少なくありません。それがマジョリティだと思います。やるべきことが昔の若者より増えてしまい、作品を嗜^{たしな}む自由な時間、可処分時間が少なくなったことが、映画やドラマを早送りする一因だと私は考えています」（大学4年生）

ひとつの指標となるのが、親から下宿先への仕送り額の変化だ。

東京、神奈川、埼玉、千葉にある9校の私立大学（短大を含む）に入学した新入生の家計負担の状況をまとめた「私立大学新入生

の家計負担調査」（2021年4月調査）によると、直近年である2020年度の「月平均仕送り額から家賃を除いた生活費」（図6）は1万8200円で過去最低だった。ちなみに過去最高は1990年の7万3800円。30年前の1990年と比べ、ちょうど彼らの親世代が大学生だった時期にあたる。

この30年間で、大学生が親からもらえる生活費は⁴分の1以下にまで減っているのだ。物価の上昇や消費税率のアップなども考えると、実質的な下落差はさらに大きいだろう。この背景にバブル崩壊後の低成長、⁴に「失われた30年」や、そこに起因する世帯収入の^bタイトイ、^b貧困家庭の増加などがあるのは明らかだ。

首都圏で一人暮らしをしながら月2万円弱で食費、水道光熱費、通信費、被服費、交際費、娯楽費などをすべて^{まかな}賄うのは至難の業である。彼らは遊ぶ金が欲しくてバイトをしているのではない。必要最低限の生活を送るために、やらざるをえないのだ。当然ながら、趣味にお金はかけられない。

バブル期ど真ん中、1990年の標準的な大学生のように、スキーや合コンや海外旅行に遊び興じる余裕は、現在の大学生

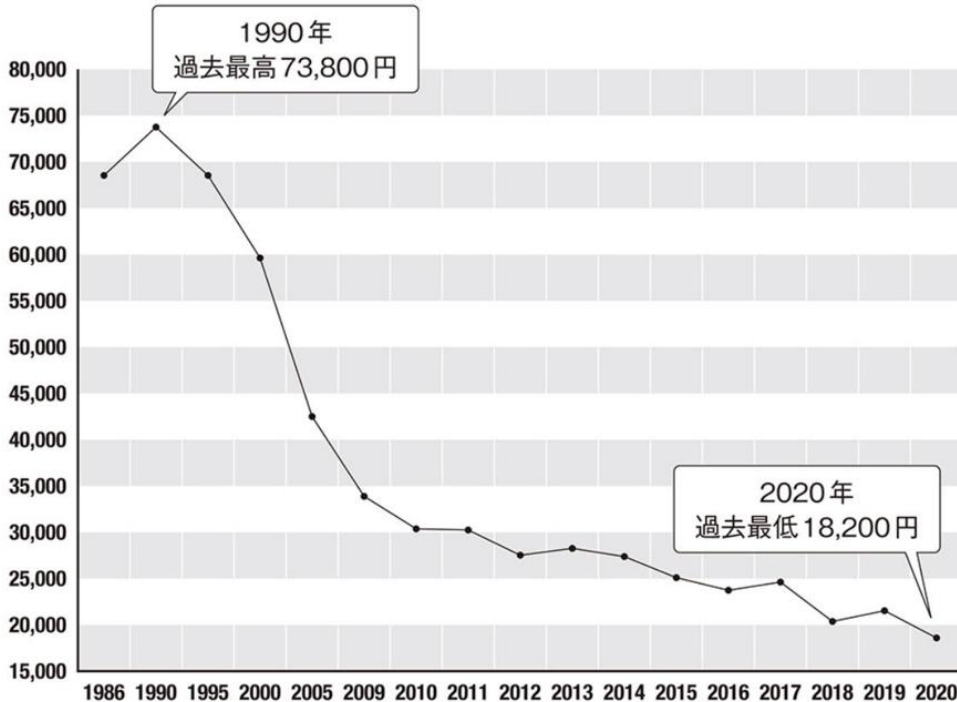


図6 大学新入生の月平均仕送り額から家賃を除いた生活費

※東京、神奈川、埼玉、千葉にある9校の私立大学を対象
東京私大教連「私立大学新入生の家計負担調査 2020年度」をもとに作成

にはない。そんな中、趣味と呼べるものの中で最もリーズナブルなのが、映像の視聴だ。YouTubeやABEMAやTVerは無料。有料のサービスでさえ、月に数百円から千数百円むしんぞうで無尽蔵に観られるのだから。

ただ、観られるのはいいが、時間もない。ヒアリングしたある女子大学生は、平日午前5時から9〜10時まで時給の高い早朝バイトをこなし、それから大学に行って授業を受け、夜8時に帰宅。自炊して食事を取り、風呂に入って就寝する毎日を送っていた。早起きなので飲み会など行けるわけがない。学校の課題は授業の合間に済ませる。その合間を縫って、大量のアニメやドラマを観る。とにかく忙しい。

仲間内でのコミュニケーションのため、LINEやグループの和を保つため、30年前に比べればおそらく何十倍、何百倍もの本数が流通するコンテンツを、次々とチェックしなければならない。その量は早送りしなければ消化できないし、シンチョウ*5にリスクヘッジしなければ、ただでさえ貴重なお金をドブに捨ててしまう。

彼らはとにかく余裕がない。時間的にも、金銭的にも。そして何より精神的に。

【稲田豊史 『映画を早送りで観る人たち ファスト映画・ネタバレ——コンテンツ消費の現在形』

(光文社) より一部抜粋※問題作成のため一部改変】

【注釈】

*1 コスパ (タイパ) コスパはコストパフォーマンスの略。支出に対して得られる効果や満足度。費用対効果。

タイパはタイムパフォーマンスの略。かけた時間に対して得られる成果。時間対効果。

*2 既出 本作品で既に説明されていること。

*3 ファスト動画 映画本編を十分程度にまとめた個人製作の動画。市販のDVD映像などを無断で編集し、字幕やナレーション

による解説を加え、動画共有サービスに投稿・公開したもの。

*4 失われた30年 バブル崩壊以降の長期的な景気のていたこと。

＊5 リスクヘッジ

ももとは金融取引で使われていた用語だが、一般的に、危険を予測しそれを回避する対策をとるという意味合いでも使われるようになった。

問一 二重傍線部 a～c のカタカナを漢字に直して答えよ。

- a スペックをカクトクした b 世帯収入のデイトイ c シンチョウにリスクヘッジ

問二 傍線部①「天井」③「つぶさに」の本文中での言葉の意味として最も適当なものを次のア～エからそれぞれ選び、記号で答えよ。

- ① 「天井」 ア 最低値 イ 最高値 ウ 理想値 エ 模範値
③ 「つぶさに」 ア すぐに イ すべて ウ だいたい エ 半分

問三 いに入るものとして最も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えよ。

- ア 運に身を任せてゲームを進める一番楽しい方法 イ 苦勞をしてゲームを進める中で味わえる唯一無二の方法
ウ 人に任せてゲームを進めるための他力本願な方法 エ ラクをしてゲームを進めるための手っ取り早い方法

問四 ろ、にに入る最も適当な言葉を次のア～オからそれぞれ選び、記号で答えよ。

- ア しかし イ なぜなら ウ たとえば エ また オ いわゆる

問五 はには、数字が入る。算用数字一字で答えよ。

問六 傍線部②「それを趣味にまで求める」とあるが、これはどういうことか。最も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 現代の若者たちは精神的にも身体的にも疲弊^{ひへい}しており、色々な人に出会いにいたり海外にいたりするなど新しい刺激を求めて活動する気力が湧かず、趣味においても疲れないようにすることを大切にしてしまうということ。

イ 現代の若者たちは精神的にも身体的にも疲弊しており、様々なコンテンツに触れて現実世界を忘れることが唯一の楽しみであり、趣味においても多くのコンテンツに触れるためには効率さが重要になるということ。

ウ 現代の若者たちは時間的にも金銭的にも余裕が無く、将来のために貯蓄しておくことが一番優先すべき点だと考える者が多く、趣味の優先度は極端に低くなっているということ。

エ 現代の若者たちは時間的にも金銭的にも余裕が無く、それでも他者との関係構築において多くのコンテンツに触れていなければならず、趣味においても効率を求めざるを得ないということ。

問七 傍線部④「普段から本を読まない人ほど、『この1冊で、この本質を言い切った系の本』が大好きだ」とあるが、それはなぜか。最も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 長い文章を読むことに大きな苦痛を感じてしまうから。

イ 別の本を読んで勉強しようという気持ち起きないから。

ウ 少ない努力で大きな利益を生むという楽な方法を好むから。

エ 1冊読むだけでその分野の事柄を完璧に分かったつもりになるから。

【二】次の文章を読み、後の各問いに答えよ。答えは解答用紙に楷書で丁寧に記入せよ。なお、指示された表記方法以外で解答した場合は採点されないため注意せよ。

この章の主人公である篠原^{しのはら}滯は、大学進学と同時に東京に上京してきたが、同級生たちになじむことができず、日に日に食欲が減退し睡眠もとれなくなっていた。学校にも行けずやせ細っていく滯の様子を見ていたアルバイト先の店主の^{じゅん}純さんに勧められ、滯は心療内科を受診することになった。本文は、これに続く場面である。

やつぱりたくさんは眠れないまま、翌日になった。うとうととして目を醒^さましたときにはすでにお昼を過ぎていた。ベッドの中から起き出で、テーブルの上に置いたままの紙片に目をやる。「心療内科 椎木^{しいのき}メンタルクリニック」。純さんから見てもそれほどまでに今の自分はひどいのか、と暗い気持ちになった。でも、ここに行かなければ、バイトもできない。ましてや、学校にも行けない自分の今の生活を変えたかった。

水で撫^なでるように顔を洗い、黒いパーカーを羽織り、キャップを目深にかむって家を出た。メンタルクリニックに行っている自分を誰かに見られたくはなかった。スマホの地図アプリを頼りに病院を目指す。純さんの店とは路線を挟んで真反対の方向にあった。小さな庭のある二階建ての一軒家はまるで病院らしくない。その家の門に「椎木メンタルクリニック」という木の看板が下がっているければ、通り過ぎるところだった。

時間をかけて、やっと門の前まで来たのに、そこから先にはなかなか足が進まなかった。なんだか大きな境目を私は^{また}跨いでしまうのではないか、という恐怖があった。心を病んだ女の子は、いしている女の子の真反対にいる。自分が心を病んだと認めたくはなかった。どうしよう……そう思うまま時間が過ぎていく。このまま帰ってしまおうか、そんな気持ちが浮かんできたそのとき、

①ふいに玄関のドアが開いた。

純さんと同じくらいの年齢に見えるショートヘアの女性が笑顔で出て来た。この病院の先生だろうか、だけど、白衣ではなくて、細かいギンガムチェックのグレイのロングワンピースを着ていた。足は素足にサンダルだった。^{*2}ペディキュアの赤が目にしみる。

「篠原、さん？」小鳥が首を傾げるようにその人が私に尋ねる。

「……はい」

「道がわかりにくいでしょう。そろそろ来られる時間なんじゃないかと思っていたの。さ、どうぞ」そう言って私に家の中に入るように促す。^②つかまつってしまった、と思った。それでも、ろと玄関を上がり、廊下を進むと、そこが待合室なのか、広い和室のところでソファや布製の椅子、クッションが置かれていた。知らない人が見たらここを病院だとは誰も思わないだろう。真ん中に白いローテーブルがあった。私以外の人はいない。私はローテーブルのそばに正座した。

女の人は奥の部屋からグラスを載せたお盆を手に私に近づいてくる。

「今日はなんだかむしむしするね。これレモンガラスのお茶、よかったら飲んでね」

からん、とした氷の音が涼しげだった。

「あ、そんな緊張しなくても大丈夫だよ、今の時間、ほかの患者さんもないし。足を崩して。だるかったら、診察までここで横になつていてもいいんだから」

そう言つて女の人は傍にあったクッションをはと叩いた。

「私は問診やカウンセリングを担当している椎木さおりと言います」そう言つてさおり先生は名刺のようなカードを差し出した。

「……初めまして。……篠原、滞^{かす}です」声が掠れた。

「純さんからなんとなく話は聞いているの。いつも問診は別の部屋でするんだけど、こっちの部屋のほうが涼しいから、ここでやろうかな」

そういつてさおり先生は立ち上がり、廊下の奥の部屋に向かった。開け放った掃きだし窓からは、ハーブの苗のようなものが見え

た。枝の先に薄紫の花をつけ、風に揺れている。よく剪定せんていされているというわけではなく、自由に生えるままにしている、といった感じだった。小さな足音が戻ってくる。ローテーブルの向かいにさおり先生が座った。

③「この病院によく来てくれたねえ」

その一言で涙が溢れた。最近泣いてばかりだ。純さんの前でも一人でいても、本当によくこんなに涙が出るものだ、と思うくらい私は泣いていた。すすめられるまま、必要事項を書き、さおり先生に差し出した。

「綺麗な字ねえ」また、私は泣いた。東京に来て初めて褒められたのではないか。

「今、いちばんつらいことは……眠れないのね。それに気持ちがずっと落ち込んでいる。涙が出る……なるほど。その症状はどれくらい前からあるのかな？」

それすらも曖昧だったが、東京に来てから、つまり、四月からということになる。ということは……何週間前になるのか……。指を折って数えながら、壁に目をやった。お母さんがいつも送ってくれる赤いスープ缶が並んでいくつも描かれた絵が目に入った。

私の視線に気づいたのか、さおり先生が絵を指さしながら言った。

「これね、アンディ・ウォーホルのキャンベルの④スープ缶、っていう作品なんだって。こんなのがアートになるってなんだか不思議だよ。知ってた？」

私は黙ったまま首を振った。アンディ・ウォーホルなんて人の名前を初めて聞いた。そんなことすら知らない私が東京に来たことからして間違いだったのではないだろうか。

「ウォーホルがまだ売れないとき、彼のお母さんは彼のために、缶の蓋でお花を作って売っていたんだって」

ぶわっと涙が溢れた。

「お母さんが……」さおり先生は私の言葉をいつまでも待ってくれた。

「お母さんがいつも田舎から送ってくれるからこのスープ」

「そうだったの。優しいお母さんだね……あのね、ここでいくら泣いても大丈夫だからね。誰も篠原さんのこと変に思う人はここにはいないから」

泣きすぎてもつたりと痛んだ頭のまま、私は頷いた。

「先生にみてもらおうね。良くなるから」さおり先生が私の背中をそつと撫でる。

「はい……」そう言うのがやっとだった。さおり先生が問診票を手に廊下の奥にある部屋に向かっていく。

しばらく経って廊下の奥にある診察室から男の人の声で名前を呼ばれた。ゆつくりと襖ふすまを開けると、そこはまるで作家の書斎のようだった。壁一面の棚にはもう一冊の本も入れられないほど、たくさん本が詰まっていた。大きな木のデスクの向こうに、やっぱり純さんと同じくらいの年齢の、髭ひげを生やした男の人が座っている。両親が離婚してからというもの、私は大人の男の人が苦手だった。お父さんは別にお母さんに暴力をふるったりはしなかったけれど、離婚前の諍いさかいのときに、大きな声を出しているのを見て以来、大人の男の人をみると瞬間的に怖い、と思ってしまう。目の前の先生は立ち上がり、私に小さな紙片を差し出した。「椎木旬」と書かれている。さおり先生のご主人だろうか。

⑤「よく来てくれたね」笑いながら、さっきのさおり先生と同じことを言う。

先生は私に椅子をすすめ、問診票を見ながら話をしてくれた。

「眠れないのか……それはつらいねえ」

それからいくつかの質問に答えた。問診票に書いたことをくり返してただけだったが、眠れない、涙がとまらない、それに大学に行けない、と先生に念を押して確認されると、やっぱり自分は随分とおかしくなっている、と認めざるを得なかった。その間も、涙がとまらない。家から持ってきたガーゼのハンカチで私は幾度も涙を拭いた。

「まずは、きちんと眠れるお薬をだしておこうか」

ふいに言われて我に返った。

「先生……」

「ん？」

「あの、私、なんの病気なんですか？ あの、もしかして。うつ？」

私の質問に先生は少し考えていた。

「篠原さんは少し心が疲れているんだね。君はまじめで、ものすごく頑張りやさんなんだな。東京での一人暮らしを始めるだけで、大きなストレスが心にかかる。……それに。田舎のお母さんのことも随分心配しているでしょう……」

先生は言葉をシンチョウに選んでいるように思えた。

「篠原さんの脳は、そういういろんな要素が積み重なってしまつて、今、うまく働いていない。セロトニンとかノルアドレナリンといった気分に関係する物質のバランスが乱れているんだ。だから少しお薬を足して、このバランスを正してあげよう。きちんと飲めば怖い薬ではないよ。お薬だけじゃなくて、カウンセリングも受けたほうがいいね」

先生の口からなかなかうつ、という言葉が出てこないことに、少しイラつとした。^⑥ 私は思いきつて尋ねた。

「先生、私はうつ病なんですか？」

先生はしばらくの間、黙り、私の顔を見て、そして心を決めたように口を開いた。

「うつ病と言つてもいいかもしれない。けれど、早く来てくれてよかった。一人でここに来るのはずいぶんと勇気が必要だったでしょう？」

頷きながら泣いた。はつきり、うつ病だ、と言われたことはやつぱり少し悲しかったけれど、先生の口からそう言われてどこかほつとしている自分もいた。^⑦

【注釈】

【 窪 美澄「キャンベルのスープ缶」『夜空に浮かぶ欠けた月たち』角川書店より一部抜粋※問題作成のため一部改変】

*1 ギンガムチェック 白など薄色の地色に一色で描かれた同じ太さの縦横縞模様しまで特徴づけられた格子柄のこと。

*2 ペディキュア 足の爪の手入れ。また、足の爪の化粧。

問一

い

は

 に当てはまる言葉を次のア～オからそれぞれ選び、記号で答えよ。

ア ポンポン イ のろのろ ウ キラキラ エ ぐつぐつ オ ハラハラ

問二 傍線部①「ふいに」の本文中における意味として最も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 静かに イ 堂々と ウ 突然 エ 淡々と

問三 傍線部②「つかまつってしまった」とあるが、これはどういうことか。その時の気持ちとして最も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 自分の生活を変えたいと思いメンタルクリニックの前まで来たものの、実際に受診してしまうことで自分が精神的に病んでいることを認めてしまうことになると思っているのを迷っていたところに声をかけられてしまったから。

イ 純さんの心配を取り除こうとメンタルクリニックの前まで来たものの、メンタルクリニックに入っていくことを知り合いに見られて悪いウワサになってしまっているのではないかと不安に思っていたところに声をかけられてしまったから。

ウ 今までのようにバイトや学校にも行けるようにとメンタルクリニックの前まで来たものの、あまりにも病院らしくない外観を見て、ここは信用できないと思っていたところに声をかけられてしまったから。

エ 自分の意志でメンタルクリニックの門まで来られたので、もう少し気持ちを整えてから玄関の扉も自分の意志で開けたいと思っていたのに、気持ちを十分に整える前に声をかけられてしまったから。

問四 傍線部③「この病院によく来てくれたねえ」、傍線部⑤「よく来てくれたね」とあるが、さおり先生と旬先生がそう言った理由はなぜだと考えられるか。最も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 数多くあるメンタルクリニックの中で、自分たちの経営する病院を選んできたから。

イ 今の状況を改善しようと思い、勇気をもって病院に来てくれたから。

ウ 見つけにくい場所にあるのにも関わらず、途中で諦めて帰ることがなかったから。

エ 大人の男性に対して恐怖心があるのに、それを持ち越えて病院に足を運んでくれたから。

問五 傍線部④「キャンベルのスープ缶」とあるが、ここでキャンベルのスープ缶が象徴するものは何か。最も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 都会へのあこがれ イ 東京への強い劣等感 ウ 人間の希望 エ 母親の強い愛情

問六 傍線部⑥「少しイラつとした」とあるが、それはなぜか。最も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 自分ではうつだと確信しているのに断言しないのは、旬先生の医師としての実力不足だと感じたから。

イ 薬の服用だけではなくカウンセリングまで勧められしまい、完治までの時間が果てしなく遠く感じられたから。

ウ さおり先生はうつだと診断してくれたのに、旬先生はうつ病だと明言してくれなかったから。

エ 今の自分自身の心や脳の状況を丁寧に説明してくれているが、病名をはっきりと言及してくれなかったから。

問七 傍線部⑦「やっぱり少し悲しかったけれど、先生の口からそう言われてどこかほっとしている自分もいた」とあるが、ここでの私の心情の説明として最も適当なものを次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア 旬先生にうつ病だと病名を言われることで自分の中で考えもしなかった病名に驚きながらも、これから自分のすべき行動が明確に分かって安堵あんどしている。

イ 旬先生にうつ病だと病名を言われることで東京に出て来たことが間違いだったと後悔する思いもあるが、旬先生やさおり先生に出会えたことに感謝の気持ちがわき、東京に來た意味もあつたのだと安堵している。

ウ 旬先生にうつ病だと病名を言われることでカウンセリングや薬を服用しなければならぬことが分かり、辛くなったが、それと同時に薬を服用すれば人前で泣くことが無くなるだろうと安堵している。

エ 旬先生にうつ病だと病名を言われることで今の自分が病んだ状態だと認めることなり苦しい思いもあるが、それと同時に今までの自分の不調の正体はつきり分かって安堵している。

問八 本文を読んでカウンセリングに興味を持った生徒たちが次の文章を探して読み、グループで感想を述べあっている。本文と次の文章を踏まえているものを、後のア～エから一つ選び、記号で答えよ。

誰もが「人の話を聞くことぐらいできている」と思っているでしょう。話を聞くことは、子どものころからずつとしてきたわけですから。私たちは毎日人と会話をし、相手の話を聞き、自分が言いたいことをちゃんと伝えることができます。

では、なぜ今さら傾聴けいちようなんてことに注目する必要があるのでしょうか？ 話を「聞く」と「聴くⅡ（傾聴）」の違いをお伝えします。

普段の会話の中でも、私たちは話し手の言葉を聞き、内容を理解しています。

話し手「今日は雨ね」

あなた「うん」

という具合。これで十分ですね。

しかし、時には十分ではないかもしれません。

傾聴とは、相手の言葉を聞き、文字通りの意味を理解することではありません。話し手の考えや気持ちを、できるだけ相手の身になって、ひしひしと、ありありと想像しながら一緒に寄り添うことです。

あなたが話をするときにも、単に事実を伝えたくて話すのではなく、気持ちをわかってほしくて話すことがあるのではないでしようか。

先ほどの例に戻って気持ちまで掘り下げてみましょう。

話し手が「今日は雨ね」と言ったのは、単に天候を叙述しているだけでしょうか。ひよっとしたら、これから出かけるのがおっくうだということを伝えたいのかもしれませんが。

その場合、おっくうさを想像して、その理解を言葉で返すのが傾聴です。

話し手 「今日は雨ね」(おっくうそうな表情と声の感じ)

あなた 「出かけるのがおっくうなの？」

話し手 「そうなのよ。荷物も重いのに、いやだわ……」

でもひよっとしたら、最近買ったオシャレな傘をやっと使えるからうれしいのかもしれない。

話し手 「今日は雨ね」(明るい表情と声の感じ)

あなた 「うれしそうだね」

話し手 「うん。やっとあのキレイな傘を持っていけるわ」

あなた 「うれしいね！」

人と話をするときは言葉尻だけを捉えず、気持ちを分かり合ってこそ、仲が近くなります。傾聴とは、単なる言葉のやり取りではないのです。

【古宮昇 『一生使える！ プロカウンセラーの傾聴の基本』(総合法令出版株式会社)より一部抜粋※問題作成のため一部改変】

ア さおり先生の傾聴の姿勢はすごいね。「今、いちばんつらいことは……眠れないのね」と言って、濡さんの顔をみてピタリと今の状況を言い当てていたよね。想像力を持って目の前の相手を見るからこそ、相手がどんな状況で困っているのかを知ることができるんだと思うな。

イ カウンセリングにとって重要なのは、話しやすい雰囲気を作ることだね。さおり先生は、優しい言葉かけをしたり植物らしいものを見えるように飾ったり、カウンセリングに来た人に居心地のよい空間を作ることをととても大切にしているね。

ウ 濡さんがウォーホルの缶詰の絵を見て「お母さんが……」と涙が出てしまったときに、さおり先生は濡さんの言葉が出てくるのを待っていたよね。その後「いつも送ってくれるからこのスープ」って言ったのを聞いて、「優しいお母さんだね」って、濡さんの気持ちに寄り添いながら話を聴いていたね。

エ 先生のところに診察に行く前の声掛けも、澤さんの気持ちに寄り添っているからこそ出る言葉だね。良くなるからって言葉を聞くことで、これからの診察を明るい気持ちで迎えることができるんじゃないかな。二つの文章から、カウンセリングでは、相手が暗い気持ちになっているときほど、明るく前向きな言葉で励まさないといけないということが分かったよ。

【三】次の文章は『徒然草』第六八段の一節である。次の文章を読んで後の各問いに答えよ。本文（原文）の左に示しているのは対応する現代語訳である。答えは解答用紙に楷書で丁寧記入せよ。なお、指示された解答方法以外で記入した場合は採点されないため注意せよ。

*1 筑紫にながしの押領使などいふやうなるもののありけるが、土大根をよろづにいみじき薬とて、朝ごとに二つづつ焼きて食
X *2 あふりやうし
などといった者がいて
万能の靈薬だといって

ひけること、年久しくなりぬ。

長年にわたった

ある時、館*4 ぐんの内に人もなかりける隙ひまをはかりて、敵襲かたきひ来りて囲み攻めけるに、館ぐんの内に兵つはもの二人出でて来て、命を惜おしまず戦たたか
その者の館ぐんの中が人少なくなるすきを狙ねらつて

ひて、皆追ひ返してげり。いと不思議に覚えて、「日ごろここにものし給ふとも見ぬ人々Zの、かく戦ひし給ふは、いかなる人ぞ」と
敵を皆追ひ返してしまった。
「常日頃ここにいらつしやるとも思えない方々

問ひければ、「年ごろ頼みて、朝な朝な召しつる土大根らにさぶらふ」と言ひて失せにけり。

お召しになっていた

ございます

消え失せてしまった

深く信をいたしぬれば、^②かかる徳もありけるにこそ。

篤く信仰を捧げていたので、このようなご利益もあったということである。

【兼好法師 注釈 小川剛生『新版 徒然草 現代語訳付き』（角川ソフィア文庫）より一部抜粋※問題作成のため一部改変】

【注釈】

*1 筑紫 筑前・筑後両国、転じて九州の総称。

*2 押領使 罪を犯したり、国を乱したりするものがあるとき、地方にあつて兵を率いてこれを討つ役。

*3 土大根 大根。薬用とされた。

*4 館 武士の館は垣根を廻らし櫓を立てて防御に適した構造を持つ。ここもそうしたものである。

問一 二重傍線部 a、b を現代仮名遣いにし、すべてひらがなで答えよ。

a よろづにいみじき薬 b 命を惜しまず戦ひ

問二 波線部 X、Z の「の」の中で一つだけ他とは違う使い方をしているものがある。それはどれか。適当なものを一つ選び、X、Z で答えよ。

X なにがしの押領使 Y 館の内 Z 見ぬ人々の、かく戦ひし給ふ

問三 傍線部①「兵二人」とあるが、言い換えて説明されているところを本文中から十七字と四字で探し、抜き出して答えよ。

問四 傍線部②「かかる徳」とあるが、ここではどのようなことか。最も適当なものを次のア、エから選び、記号で答えよ。

ア 日頃から口に行っている大根のおかげで、困った状況でも冷静に物事に対処できるようになったこと。

イ 館を守る者として大勢の者が志願してくれたため、敵に攻め込まれることが無くなったこと。

- ウ 毎朝食べていた大根が人の姿に形を変え、敵に打ち勝つ方法を教えてくれたこと。
- エ 敵が攻め立ててきたときにどこからともなく助っ人が現れ、敵を追いつめてくれたこと。

問五 次の表は古典の三大随筆をまとめたものである。(い) (は) に当てはまる言葉を後のア～ケから選び、それぞれ記号で答えよ。

作品名	作者名	成立時代
徒然草	兼好法師	(い)
(ろ)	清少納言	平安時代
方丈記	(は)	鎌倉時代

- ア 平安時代
- イ 鎌倉時代
- ウ 室町時代
- エ 源氏物語
- オ 枕草子
- カ 平家物語
- キ 紫式部
- ク 松尾芭蕉
- ケ 鴨長明